

骨髄移植ドナー支援事業

～骨髄・末梢血幹細胞提供者(ドナー)となられた方へ通院費等を助成します～

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する骨髄バンク事業において、骨髄・末梢血幹細胞提供者となられた町民を対象に、骨髄等の提供に係る通院又は入院の日数に2万円を乗じた額を助成します。(1回の骨髄等の提供につき14万円を限度) 申請方法は、町が定める申請書兼請求書に、必要書類を添えて骨髄等の提供が完了した日から60日以内に健康福祉課まで申請して下さい。

対象・申請方法等の詳細については、町のホームページ又は健康福祉課へご確認ください。



【お問い合わせ】 健康福祉課 電話:54-2781 有線:31-5000(内線5149)

10月は臓器移植普及推進月間 造血幹細胞移植普及推進月間 10月10日は目の愛護デー

移植医療は、医療従事者と患者さんだけではなく、
第三者の方からの善意によるご提供、
そして社会の理解と支援により
成り立っています。



マスコットキャラクター
まごころば

【お問い合わせ】

出雲市塩冶町223-7
ヘルスサイエンスセンター島根
しまねまごころバンク
TEL(0853)22-2556



～意思表示があたりまえになる社会に～

『提供したい』『提供したくない』 どちらも一人ひとりの平等で大切な意思です。

ご自身の大切な意思が生かされるように意思表示しましょう。

臓器提供の意思表示は、マイナンバーカード・運転免許証・インターネットによる意思登録・臓器提供意思表示カードで意思表示をすることができます。

～もしもの時、決めるのはご家族～

もしもの時、自分はどうしたいのか、どうしてほしいのか…。

ご自身の意思をもとにご家族が納得のいく結論が出せるように、折りにふれて家族で意思(想いや願い)について話し合う機会をもちましょう。

9月20日から9月26日は「動物愛護週間」です

今年度は「動物愛護週間100年 ～人と動物との適正なかかわり方について～」をテーマにお知らせします。

「ペットの防災」

○基本的なしつけやケージに慣らす練習を行いましょう。
災害時の避難の際にケージでペットと共に避難することが想定されます。日頃からケージに慣れさせましょう。

○日頃からペットの健康管理を行いましょう。
日頃から予防接種を行い、ノミ・ダニや寄生虫の予防を行いましょう。

○所有者明示を行いましょう。
災害時はペットと離れ離れになってしまう場合があります。そのような時に備えて首輪や迷子札、マイクロチップの装着を行いましょう。



○災害時に必要なペットの備品を準備しましょう。
ペットフードや水、トイレなどのペット用品の備蓄を5日分(可能であれば7日分)準備しておきましょう。

「ペットとの将来に備えて」

○一時的な預け先を調べておきましょう。
急な事態に備えて、事前にペットホテルやペットシッターを調べておきましょう。

○かかりつけの動物病院をつくり、
ペットの健康管理をしましょう。
人と動物には共通の病気があり、人と動物の間で病気をうつすこともあります。



○基本的なしつけを行い、清潔にしておきましょう。
基本的なしつけができていれば、預け先で迷惑をかけずに済みます。

島根県雲南保健所 衛生指導課
TEL:0854-42-9515



10月は
里親月間
です



里親が育てる。
社会を支える。

里親になりませんか

こどもたちに、家庭のぬくもりを

さまざまな事情により家族と一緒に生活することができないこどもたちがいます。里親とは、こうしたこどもたちを自分の家に迎え入れ、家庭的な環境の中で愛情を込めて養育してくださる方です。

里親の家庭で愛情に包まれて家族の一員として暮らすことにより、こどもたちは一人の人間として大切にされ、愛されているという感覚を持ちながら育つことができます。

こどもたちのために、あなたにもできることがあります

里親には、こどもが家族と一緒に生活できるようになるまで養育する「養育里親」と、養子縁組により養親となることを希望する「養子縁組里親」があります。(このほかに専門里親、親族里親もあります。)

こどもが好きであり、愛情と熱意を持って、真心を込めて養育してくださる方を求めています。養育里親の場合は、長期の養育だけでなく、月に1～2回程度、主に土日や長期休み中に数日間といった短期間の家庭生活体験をさせてくださる方も求めています。



広げよう「里親の輪」

お問い合わせ 出雲児童相談所 電話:(0853)21-0007

町の窓口 奥出雲町こども家庭センター(こども家庭支援課内) 電話:54-2504 有線:31-5000(内線5163)

未来のたねまきプロジェクト補助金

採択事業をお知らせします！

「未来のたねまきプロジェクト補助金」とは、町、地域団体及び地域住民等が協働して取り組むまちづくり事業の推進を目的として、地域課題の解決や地域の活性化等を目的とした公益性のあるまちづくり事業を提案し、自ら主体的に事業実施する団体に対し、補助金を交付するものです。

事業名	実施団体	事業内容	実施日
奥出雲の景観から世界農業遺産の魅力を体感する連続講座	中国地方たたら懇話会 世界農業遺産活用プロジェクト	世界農業遺産の価値を体感する、フィールドワークやコンサート等の連続講座(全3回)	①10/10 ②10/17 ③10/24
未来のふるさと大使養成事業	稲田発神話の里交流員会	学生等を対象に、奥出雲の魅力を学び、関連施設をめぐる	①10/15 ②10/17
横田JAZZナイト&中高生音楽体験事業	音のある暮らし奥出雲実行委員会	JAZZライブを中心に、地元飲食店による飲食を併せた交流につながるイベントを実施する。また、高校生による演奏も実施する	①6/13(実施済み) ②10月頃予定
ふせみらいらば「土曜夜市」	ふせみらいらば	旧布勢小学校で地域住民が中心となって土曜夜市を開催する	10月or11月頃予定
なかよしたんぼ	なかよしたんぼの会	子ども達が稲作体験に取り組み、地元の高齢者とも関わる機会とする。広く収穫祭も実施予定	収穫祭は11月頃を予定

※当該補助金は事前着手が可能なため、既に終了している事業もあります。※実施日は現時点での予定であり、変更となる場合があります。

【お問い合わせ】奥出雲創生課 電話:54-2514